

エネルギー消費性能計算プログラム (Ver.3.11.0β) における更新の内容

現行バージョン (Ver.3.10.0) からの変更点は、次の通りです。

● 令和 8 年 7 月 21 日 ●

<暖房>

1. 1 地域または 2 地域で「暖房設備機器または放熱器の種類」に以下の①～③のいずれかを選択し、給湯設備の「熱源機の種類」で「電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯温水暖房機（暖房部：電気ヒートポンプ・ガス | 給湯部：電気ヒートポンプ・ガス）」を選択した場合、計算時にエラーが発生する不備を修正しました。併せて、「暖房方式」で「設置しない」を選択した場合における同様の不備も修正しました。
 - ① その他の暖房設備機器
 - ② 基準値の算定において想定される機器（増改築部分を対象に評価する場合の基準設定仕様）
 - ③ 暖房設備機器または放熱器を設置しない

<給湯>

2. 「電気ヒートポンプ給湯機（CO2 冷媒または R32 冷媒）（太陽熱利用設備を使用しないもの）」の評価において、JRA4090 の規格制定に伴い「電気ヒートポンプ給湯機の指定」で「品番を指定しない（パラメータを入力する）」を選択した場合のパラメータ項目名から「試験時の」を削除しました。また、「ヒートポンプ消費電力を求める回帰式」の「係数 A_p 」の単位を「kW/°C」から「kW/K」に変更しました。
3. 居住人数 1 人における浴槽入浴人数（休日外出）の修正に合わせて、プログラム内部の値を 1 から 0 に変更しました。

以上

共同住宅等の計算結果集計プログラム（Ver.3.11.0β）における更新の内容

現行バージョン（Ver.3.10.0）からの変更点は、次の通りです。

● 令和 8 年 7 月 21 日 ●

1. 住戸部分の計算結果 PDF のアップロードにおいて、エネルギー消費性能計算プログラム（住宅版）から出力された PDF1 枚目の左下に QR コードが出力されていないファイルについてもアップロード可能となりました。
2. 共用部分でアップロードした PDF ファイルの計算結果と集計後の共用部分の一次エネルギー消費量が、ごくまれに 0.2GJ/年程度ずれる問題を修正しました。

以上